

令和2年2月25日

静岡県道路交通環境安全推進連絡会議資料

(件名)

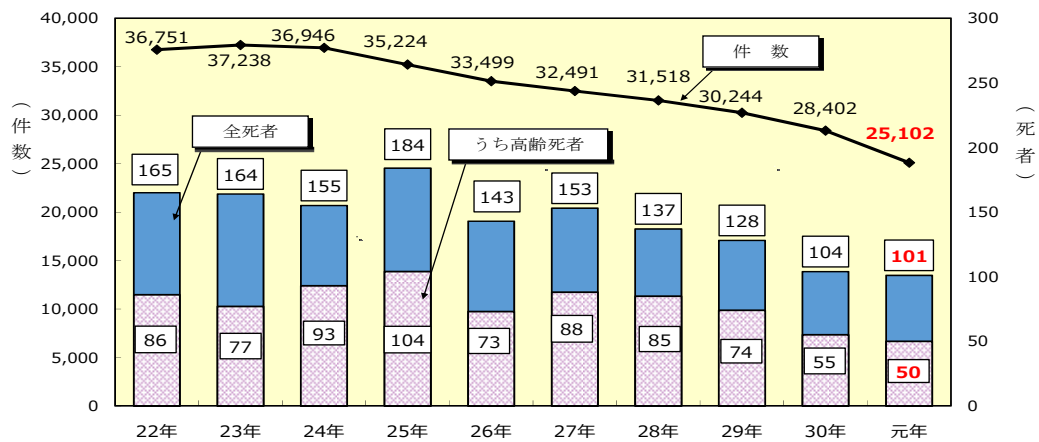
令和元年中の交通事故発生状況について

警察本部交通部交通企画課

◎ 令和元年中の交通事故の特徴

- ・ 死者 101 人は、昭和 28 年以降、4 年連続で過去最少
高齢者の死者も 50 人(前年比-5 人)で平成 2 年以降、過去最少
- ・ 件数は、2 年連続で 3 万件を下回る
- ・ 車両単独事故による死者が増加 41 人 (前年比+10 人)

1 過去10年の推移(平成22年から令和元年)



2 交通事故発生状況

(1) 発生状況

区分 件死傷	令和元年中		
	件数	前年比	
		数	率(%)
件数	25,102	-3,300	-11.6
うち高齢者	8,962	-693	-7.2
死者	101	-3	-2.9
うち高齢者	50	-5	-9.1
負傷者	32,491	-4,279	-11.6
うち高齢者	5,412	-548	-9.2

(2) 事故類型別

区分	件数	前年比	死者数	
			数	前年比
人対車両	対背面	258	-28	2
	横断歩道	709	-53	10
	その他	448	-73	15
	その他	587	-93	7
小計	2,002	-247	34	4
車両相互	追突	9,446	-1,586	3
	出合	6,973	-726	9
	右左折	2,477	-362	4
	その他	3,321	-229	8
小計	22,217	-2,903	24	-18
車両単独	880	-152	41	10
踏切	3	2	2	1
合計	25,102	-3,300	101	-3

(3) 各種事故別

区分	件数	前年比		死者		
		数	率	前年比		
				数	率	
子供の事故	1,861	-245	-11.6	2	0	0.0
うち小学生歩行中	220	-31	-12.4	0	-1	-100.0
うち登下校中	120	7	6.2	0	-1	-100.0
高齢運転者事故	5,588	-275	-4.7	24	-7	-22.6
うち75歳以上	2,107	-173	-7.6	12	0	0.0
自転車事故	3,658	-334	-8.4	19	0	0.0
うち高齢者	689	-105	-13.2	12	-1	-7.7
うち高校生	978	-37	-3.6	1	1	-
飲酒運転事故	87	0	0.0	4	-2	-33.3

(4) 死者の多い都道府県

順位	県名	死者数	前年比	
			数	率
1	千葉	172	-14	-7.5
2	愛知	156	-33	-17.5
3	北海道	152	11	7.8
4	兵庫	138	-14	-9.2
5	東京	133	-10	-7.0
6	神奈川	132	-30	-18.5
7	大阪	130	-17	-11.6
8	埼玉	129	-46	-26.3
9	茨城	107	-15	-12.3
10	静岡	101	-3	-2.9
合計		3,215	-317	-9.0

交通安全情報

令和2年2月21日
静岡県警察本部
交通企画課

2月に入り、交通死亡事故が倍増しています！



9件もの交通死亡事故が発生!!

	1	2	3	4
発生署	島田警察署	沼津警察署	清水警察署	三島警察署
発生日時	2/4(火)18:32頃	2/8(土)5:58頃	2/8(土)16:00頃	2/9(日)10:58頃
発生場所	島田市宝来町 市道	沼津市戸田 主要地方道	静岡市清水区小河内 国道	田方郡函南町桑原 国道
発生状況				
	軽乗用車と道路横断中の歩行者が衝突 歩行者 女性(87歳)死亡	普通乗用車と道路横断中の歩行者が衝突 歩行者 女性(93歳)死亡	自動二輪車が転倒し対向の普通乗用車と衝突 自動二輪車 男性(49歳)死亡	自動二輪車が転倒し、対向の軽乗用車と衝突 自動二輪車 男性(37歳)死亡
5	6	7	8	9
清水警察署	高速隊	高速隊	清水警察署	牧之原警察署
2/10(月)8:04頃	2/17(月)8:40頃	2/18(火)5:10頃	2/19(水)0:17頃	2/20(木)14:22頃
静岡市清水区有東坂一丁目 県道	静岡市清水区小河内 新東名下り	浜松市北区初生町 東名上り	静岡市清水区春日一丁目 県道	榛原郡吉田町住吉 主要地方道
軽貨物車と横断歩道横断中の歩行者が衝突 歩行者 女性(88歳)死亡	軽乗用車が仮設ガードレール等に衝突 軽乗用車 男性(58歳)死亡	貨物自動車と歩行者が衝突 歩行者 男性(17歳)死亡	普通乗用車と自動二輪車が衝突 自動二輪車 男性(46歳)死亡	大型貨物車と自転車が衝突 自転車 男性(87歳)死亡

ドライバーの皆さん、命を守る安全運転を！！

- ★ 歩行者優先の気持ちを持って、横断歩道付近では必ず減速し、歩行者の安全確保に努めてください。
- ★ これから、春先に向け、早朝や夕暮れ時間帯に、お散歩に出かける歩行者が増加しますので、ハンドルを握ったら、運転操作に集中し、ご自身の道路上の安全確認を徹底して下さい。
- ★ スピードの出しすぎは、死亡事故に直結します。スピードは控えめに、焦る気持ちを抑えて、ご自身や周りの人々の命を守る正しい運転を実行して下さい。